

◆平成22年度鏡野町議会議長杯 ゲートボール大会

日時…平成23年3月16日(水)

9時～

場所…かがみのドーム

成績

優勝

大町Aチーム

準優勝

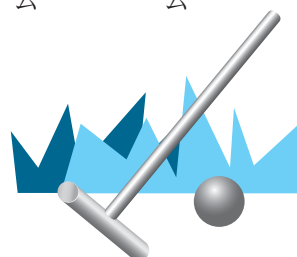
いつきの里Aチーム

第3位

富清水チーム

第4位

いつきの里Cチーム



◆第6回鏡野町民ダブルス卓球大会

とき…平成23年3月13日(日)

ところ…鏡野町文化スポーツセンター

「アリーナ」

成績

優勝

大橋

準優勝

内田

3位

坂手

3位

山根

敢闘賞

山崎

将宏

彰弘

誠司

隆市

正樹

信夫

河原

藤田

内田

曾田

内田

内田

凌我

基寛

昌宏

啓子

峻介

岸岡

内田

原田

赤坂

牧野

秋美

俱子

溪介

亨典

昭子

秋美

秋美

秋美

秋美

秋美

秋美

館長のガラストーク



今回は「こんな所にもウランガラスが使われている！」という意外な例をご紹介します。それは蒸気機関車や電気機関車の前照灯です。

2階の踊り場に展示してあるのは、1900年から20年代にかけて、アメリカの蒸気機関車の前照灯として用いられたもので、内側の反射鏡の部分にウランガラスが使われています。霧や雨の時に、波長の長い赤色が弱くなり易く、波長の短い青色が散乱し易いのに対し、ウランガラスを透過した黄色い光が一番遠くまで

到達するというのがその理由です。今でもフォッグランプは黄色いガラスで作られています、同じ原理に基づいているようです。

今回の企画展には、アメリカの機関車のもの以外に、小糸製作所が昭和9年に製作した蒸気機関車用と電車用のもの、イギリスの自動車用のもの（ドイツ製）が出品されています。ポヘミアやアールヌーヴォーのガラスは美しさを求めてウランを着色剤として用いた訳ですが、このように実用的な観点からもウランガラスが使われていたということにちょっと驚かされます。

妖精の森ガラス美術館 館長 畠山 耕造

＜展覧会情報＞ 「エピソードでたどる…ウランガラスの世界」展
2011年3月30日(水)～2011年9月26日(月)

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888